

## ハブとしての機能強化

CJCC(カンボジア日本人材開発センター)と聞いて皆さんがまず思い浮かべるのは絆フェスティバルではないでしょうか。カンボジア人、日本人をはじめいろいろな国の人たちが2万人以上参加するビッグイベントがCJCCで毎年開催されています(今年はコロナの影響によりOnlineで開催)。

一方、CJCCでは現在JICAによるプロジェクトを実施中で、各種ビジネスコースや起業家支援のプログラムを提供するとともに両国企業向け情報提供・支援ネットワーク機能の整備を図っています。

具体的には、CJAP(CJCC アクセラレータープログラム)という起業を促進するプログラムでは、起業のための能力向上と資金提供の機会の創出を目指しており、これまで17社が参加し現在第3回を実施中です。また、



CJBIビジネスマッチング

CJBI(カンボジア日本ビジネス投資協会)という組織を通じて、両国の企業がビジネス交流を促進していくためのネットワークづくりも手掛け

ており、現在47社が会員となっています。このように、起業家を目指す小さな種が芽を出し、そして花を開いて実を結んでいく道程を支援しながらカンボジアの人材育成に取り組んでいます。



CJAPプログラムでのグループディスカッションの様子

CJCCはこれらの活動に加え日本語教育、絆フェスティバルなどの文化交流も行なっていますが、大学や自治体との連携も進めており情報・支援・交流のハブとしての機能をさらに広げていきたいと考えています。皆さん、CJCCには人気の屋外カフェもありますのでいつでも気軽にお越しください。

### 井崎 宏 IZAKI Hiroshi

佐賀県出身。これまで、JICA職員として、東京、福岡(北九州)、ミャンマー、ベトナム(ハノイ、ホーチミン)、カンボジアで勤務。2020年10月末に「カンボジア日本人材開発センター起業家育成・ビジネス交流拠点機能拡充プロジェクト」にJICA専門家として赴任。

プロジェクトHP: <http://www.cjcc.edu.kh/site/index.php/en/>